

**第53回
研究報告会プログラム**

プログラム

9月7日(月) (*はショートトーク)

(ロングトークは発表10分、ショートトークは発表5分、討論は各3分です。)

9:00 報告会 Web会場 開場
10:00 ~ 11:30 運営委員会
12:35 開会、事務連絡

セッション I : シグナル・細胞周期・TOR [座長: 鎌田芳彰、阿部文快]

- 12:45 I-1 休止期状態の確立におけるサイクリン依存性キナーゼの働き
○山本 歩
(静大院・総合科学技術)
- 12:58 I-2 出芽酵母トア複合体1 (TOR complex1) と tRNA の相互作用の解析
○鎌田芳彰
(基礎生物学研究所・総研大)
- 13:11 I-3 CWI経路が関わる TORC2シグナル制御機構の解析
○野村 亘^{1,2}、後藤 剛^{1,2}、高原照直³、前田達哉⁴、河田照雄^{1,2}、井上善晴⁵
(¹京大院・農・食品生物、²京大・生理化学研究ユニット、³名大院・生命農・応用分子生命科学、⁴浜医大・医・生物、⁵京大院・農・応生科)
- 13:24 I-4 高水圧による TORC1 の活性化と細胞内アミノ酸ホメオスタシスにおける意義
○阿部文快¹、上村聡志²、望月貴博¹、雨宮賢吾¹、中本景子¹、石川 優³、井沢真吾³
(¹青山学院大・理工、²東北医科薬科大・医、³京都工芸繊維大・応用生物)
- 13:37 I-5 TOR複合体活性により酵母 Ade4 の細胞内顆粒が形成されるメカニズムと生理的意義の解明
○高稲正勝^{1,2}、森田陸離³
(¹群大・未来先端研究機構、²群大・生調研、³筑波大・計算科学研究センター)

13:50 ~ 14:05 休憩

セッションII：ゲノム・染色体・核(I) [座長：坪内英生、加納純子]

14:05 II-1 *BRC42*を持つ担子菌 *Naganishia liquefaciens* (ナガニシア酵母) を用いた相同組換え機構の解析

○坪内英生¹、Palihati Maierdan¹、Bakenova Omirgul¹、青木陸登²、
今井健人²、梶谷 嶺²、韓 龍雲²、伊藤武彦²、岩崎博史^{1,2}
(¹東京工業大・科学技術創成研究院、²同・生命理工)

14:18 II-2 分裂酵母における胞子クロマチン構造の制御機構の解析

○林 亜紀¹、中川れい子²、中山潤一¹
(¹基生研クロマチン制御、²理研BDR)

14:31 II-3 サブテロメアはゲノム進化のホットスポットである

大泉祐介^{1,2}、加治拓人²、田代三喜^{2,3}、竹下由美子²、○加納純子^{1,2}
(¹現・東大院・総合文化、²阪大・蛋白研、³現・オレゴン大)

14:44 II-4* アクチン依存的な核移動による分裂酵母M期カタストロフからの回避機構

○登田 隆^{1,2}、寺谷康宏¹、湯川格史^{1,2}
(¹広島大・院統合生命科学、²健康長寿研究拠点)

14:52 ~ 15:07 休憩

セッションIII：学生発表賞エントリー演題(I) [座長：吉田知史、福田智行]

15:07 III-1 多コピー化が高塩ストレス下で適応的にはたらく遺伝子の体系的探索

○佐伯 望、守屋央朗
(岡大院・環境生命)

15:20 III-2 分裂酵母におけるTHO/TREX複合体によるヘテロクロマチン維持機構の解明

○物部あすか、田中克典、川上 慶
(関学大・理工・生命)

- 15:33 III-3 *Schizosaccharomyces pombe*の10個の推定ガラクトース転移酵素の機能解析
 ○福永嵩大¹、田中直孝²、古本敏夫²、中北愼一³、大橋貴生⁴、樋口裕次郎¹、前川裕美¹、竹川 薫¹
 (¹九大院・生資環、²香川大・農、³香川大・医、⁴摂南大学・理工)
- 15:46 III-4 分裂酵母の細胞内レクチン様タンパク質の解析
 ○若杉晴香、文 翔英、武田彩花、神谷勇輝、田淵光昭、田中直孝
 (香川大・農)
- 15:59 III-5 Eisosome 関連遺伝子の欠損はSDS感受性にどのように影響するのか
 ○坂田健太郎¹、橋井圭介¹、田原悠平²、宮田真人²、守屋央朗³、前田達哉⁴、田中直孝¹、田淵光昭¹
 (¹香川大・農、²大阪市立大院・理、³岡山大・異分野コア、⁴浜松医大・生物学)
- 16:12 III-6 高浸透圧ストレス時のTORC1-Sch9と脂質ドメインの共役制御機構の解析
 ○藤井瑠唯¹、武田英吾²、松浦 彰³
 (¹千葉大・院融合理工、²東工大・科学技術創成研究院、³千葉大・院理学)
- 16:25 III-7* 破壊株が示す低温感受性はArv1のGPIフリッパーゼとしての役割を支持する
 ○池間諒子¹、岡井 遥²、中村浩樹³、加藤萌伊³、荒木美彩子³、水野歩実²、池田敦子³、船戸耕一^{1,2,3}
 (¹広大院・統合生命科学、²広大・生生、³広大院・生物圏)
- 16:50 ~ 17:50 ポスター発表 (奇数番号：フラッシュトーク)
- 18:00 ~ 19:00 ポスター発表 (奇数番号：フリーディスカッション)

9月8日(火) (*はショートトーク)

(ロングトークは発表10分、ショートトークは発表5分、討論は各3分です。)

8:00 報告会 Web会場 開場

セッションⅣ：学生発表賞エントリー演題(Ⅱ) [座長：岡本浩二、小原圭介]

- 9:00 IV-1* *Komagataella phaffii* Snf1 はメタノール誘導性遺伝子発現を制御する
○岡本大樹、井上紘一、由里本博也、阪井康能
(京大・院農・応用生命)
- 9:08 IV-2* 分裂酵母ヒストンメチル化酵素複合体CLRCの機能解析
○蜂須賀亜季^{1,2}、沖 昌也²、中山潤一¹
(¹基生研・クロマチン制御、²福井大院・工)
- 9:16 IV-3* 出芽酵母オートファゴソーム閉鎖変異株におけるAtgタンパク質の局在解析
○佐藤公亮¹、鈴木邦律^{1,2}
(¹東大・院新領域・先端生命、
²東大・院新領域・生命データサイエンスセンター)
- 9:24 IV-4 リン酸化によって活性化される青枯病菌エフェクターRipAAの機能解析
○平田篤司、北園喬斗、白井沙樹、田中直孝、田淵光昭
(香川大院・農)
- 9:37 IV-5 分裂酵母の2つのDDKキナーゼの役割分担
○葉山菜央、中村太郎
(大阪市大・院理)
- 9:50 IV-6* メタノール誘導性転写活性化因子Mpp1のプロモーター領域の解析
○岩瀬公佑、井上紘一、由里本博也、阪井康能
(京大・院農・応用生命)
- 9:58 IV-7 分裂酵母のアグマチン誘導性プロモーターの解析
○石井友惟、田中寛大、青木克幸、田淵光昭、田中直孝
(香大院・農)
- 10:11 ~ 10:26 休憩

セッションV：細胞内輸送・オルガネラ [座長：古川健太郎、鈴木邦律]

- 10:26 V-1 分泌シグナルを持たないタンパク質はどうやって細胞外へと放出されるのか？
○吉田知史¹、宮崎光江²、平田恵理¹、高稲正勝²
(¹早稲田大学・ナノ・ライフ機構、²群馬大・未来先端)
- 10:39 V-2 エンドソーム形成におけるゴルジ体局在性のクラスリンアダプターの役割
○長野 真¹、青嶋海斗¹、十島純子^{1,2}、十島二郎¹
(¹東京理科大・基礎工・生物工、²東京工科大・医療保健)
- 10:52 V-3 ミトコンドリア型Far複合体とAtg32の結合と解離によるマイトファジー制御
○古川健太郎、Aleksi Innokentev、福田智行、神吉智丈
(新潟大院・医)
- 11:05 V-4 分裂酵母Atg43はマイトファジーレセプターとして機能する
○福田智行、海老優樹、三枝 徹、古川健太郎、神吉智丈
(新潟大院・医)
- 11:18 V-5* オートファゴソーム形成のダイナミズム
河岡辰弥、李 楚寧、○鈴木邦律
(東大院・新領域)
- 11:26 V-6 分裂酵母において硫黄枯渇はEcl1ファミリー遺伝子依存的にオートファジーを誘導する
○島崎嵩史、岡本啓佑、大塚北斗、饗場浩文
(名大院・創薬)
- 11:39 V-7 ミトコンドリアを無標識で観察する
藤井奏子¹、段 瀾¹、宮崎 淳²、○岡本浩二¹
(¹阪大院・生命機能、²和歌山大・システム工)
- 11:52 ~ 13:05 昼食

セッションVI：遺伝子発現 [座長：野田陽一]

- 13:05 VI-1 レトロトランスポゾン Ty1 中の DNA の cruciform 構造を中心とした遺伝子サイレンシング機構
鼻崎美紀¹、武藤秀樹¹、矢野晃一²、仁木宏典²、○増本博司¹
(¹長崎大・医・共同利用、²遺伝研・微生物機能)
- 13:18 VI-2 RQT 複合体による異常な翻訳停滞の解消機構
○松尾芳隆¹、Petr Tesina²、Roland Beckmann²、稲田利文¹
(¹東北大院・薬、²ミュンヘン大・Gene center)
- 13:31 VI-3 Ccr4-Not 複合体は翻訳中のリボソームを介してコドンの最適度を監視する
松尾芳隆、○稲田利文
(東北大院・薬)

セッションVII：細胞壁・細胞膜 [座長：稲田利文]

- 13:44 VII-1 真菌細胞壁成分 β -1, 3-グルカン を標的とするポアシン酸の作用機序の解析
○一刀かおり、陳 瀟琳、大貫慎輔、大矢禎一
(東京大学・院新領域・先端生命)
- 13:57 VII-2 出芽酵母 YBR056w がコードする蛋白質は β -1,6-グルカナーゼ活性を持つ
北澤陽一郎^{1,2}、永田晋治³、平山弘人⁴、鈴木 匡⁴、足立博之^{1,2}、
○野田陽一^{1,2}
(¹東大院・農生化、²東大微生物連携研究機構、³東大院・新領域、⁴理研・CPR)
- 14:10 VII-3 リン脂質 PS 欠損株に発生する巨大な細胞膜ドメイン “void zone” の解析
○三岡哲生^{1,2}、田中一馬^{1,2}
(¹北大・遺伝子病制御研究所、²北大院・生命科学)

14:23 ~ 14:38 休憩

セッションⅧ：代謝・寿命・接合 [座長：水沼正樹、渡辺大輔]

- 14:38 Ⅷ-1 出芽酵母チアミントランスポーターによるビタミンB6の取り込み
○向 由起夫、坂下加奈、梅田知晴、中島俊雄
(長浜バイオ大・バイオサイエンス)
- 14:51 Ⅷ-2 出芽酵母のメチオニン代謝が関与する寿命制御機構の解析
○水沼正樹¹、益村晃司¹、金井宗良²、河田美幸^{3,4,5}、関藤孝之^{3,4}、
曾我朋義⁶、久米一規¹
(¹広島大院・統合生命、²酒総研、³愛媛大院・農、⁴愛媛大・PROS、
⁵愛媛大・学術支援セ、⁶慶應大・先端生命)
- 15:04 Ⅷ-3 ブドウ果皮に由来する酵母様真菌 *Aureobasidium pullulans* の炭素代謝
特性
○渡辺大輔、橋本 涉
(京大院・農)
- 15:17 Ⅷ-4 ER局在性陽イオン輸送体 Spo75 の欠損は酸化還元状態の乱れを引き起
こす
○上原千央¹、柴田あすか¹、浜本 晋¹、辻井 雅¹、石丸泰寛¹、
笠原 紳²、魚住信之¹
(¹東北大・院工、²宮城大・院食産)
- 15:30 Ⅷ-5 野生の分裂酵母の接合特性
○下田 親
(大阪市大・院・複合先端研究機構)
- 16:00 ~ 17:00 ポスター発表 (偶数番号：フラッシュトーク)
- 17:10 ~ 18:10 ポスター発表 (偶数番号：フリーディスカッション)
- 18:20 ~ 18:50 総会

9月9日(水) (*はショートトーク)

(ロングトークは発表10分、ショートトークは発表5分、討論は各3分です。)

8:00 報告会 Web会場 開場

セッションIX：ゲノム・染色体・核(II) [座長：沖 昌也、久米一規]

9:00 IX-1 異なる染色体のテロメア近傍におけるヘテロクロマチン領域境界変動機構の違い

木本紗希¹、綾野貴仁¹、根尾卓磨¹、○沖 昌也^{1,2}

(¹福井大院・工・生物化学、²福井大・ライフセンター)

9:13 IX-2 分裂酵母新規RNA結合タンパク質の紡錘体形成における機能解析

○湯川格史^{1,2}、大石充輝¹、登田 隆^{1,2}

(¹広島大・院統合生命、²広島大・健康長寿研究拠点)

9:26 IX-3 分裂酵母の核サイズ恒常性を破綻させる核内凝集体の解析

○久米一規¹、Paul Nurse^{2,3}

(¹広大院・統合生命、²The Francis Crick Institute、³Rockefeller University)

9:39 IX-4 簡便に利用できる出芽酵母ゲノム編集向けプラスミドシリーズの構築

○岡田 悟、土井吾郎、楠元恵美子、伊藤隆司

(九大・院・医・医化学)

9:52 ~ 10:07 休憩

セッションX：ストレス応答 [座長：木村洋子、木俣行雄]

10:07 X-1 持続的な熱ストレス時の液胞形態変化と液胞形態維持機構の解析

小山 彩、林 加奈、石井彩音、渡邊祐希、高橋直花、○木村洋子

(静大・農)

10:20 X-2 システインを含むタンパク質の過剰発現は出芽酵母の形態異常をもたらす

加藤寿明、○守屋央朗

(岡大・院・環境生命)

- 10:33 X-3 転写因子 Rim101 の迅速な分解からみたストレス応答経路同士の相互作用
○小原圭介、樋口 舞、嘉村 巧
(名大院・理)
- 10:46 X-4 過剰 DNA 複製に対する出芽酵母細胞応答の解析
岡本愛加¹、○田中誠司^{1,2}
(¹高知工科大・工学研究科、²高知工科大・環境理工)
- 10:59 X-5 *Schizosaccharomyces pombe* の低グルコース環境への順応
○中岡秀憲
(京大院・生命)
- 11:12 X-6 小胞体ストレス緩和へのエアレーションの寄与
Phuong Thi Huong、木俣有紀、○木俣行雄
(奈良先端大・バイオ)
- 11:25 ~ 11:40 表彰式 (学生発表賞・会長賞)
- 11:40 閉 会

ポスター発表 (**は学生発表賞エントリー演題)

- P01** テロメラーゼ欠損による細胞周期停止機構の出芽酵母を用いた解析
○加藤誠和¹、三浦敦宏²、松浦 彰³
(¹千葉大・院融合理工、²国立研究開発法人農研機構、³千葉大・院理学)
- P02 Gtr経路を介してTORC1を活性化するアミノ酸センサーのスクリーニング
○谷川美頼、外山美奈、前田達哉
(浜松医大・医)
- P03 ** Pbp1は非発酵性炭素源培地での酵母の細胞増殖に働く
○藤井志織、Dang Thi Tuong Vi、伊藤彩花、松浦衣里、入江賢児
(筑波大院・人間総合)
- P04** RNA結合タンパク質Puf5はCLB1遺伝子の正の発現調節を介して細胞周期の進行に関与する
○佐藤 恵^{1,2}、入江賢児¹
(¹筑波大・分子細胞生物、²筑波大・医)
- P05 油脂生産酵母*Lipomyces starkeyi*のHP1/Swi6ホモログの同定
○高山優子
(帝京大・バイオ、帝京大院・理工学)
- P06 窒素源枯渇におけるTSC-mTOR経路のセントロメア崩壊への役割
○中瀬由起子、松本智裕
(京大・生命)
- P07** ヒストンバリエントH2A.Z導入機構と機能の進化的保存性解析
○北川紗帆¹、高橋大輔¹、日下部将之²、尾間由佳子¹、奥 裕之¹、成宮 巧¹、中林 悠³、関 政幸³、原田昌彦¹
(¹東北大院・農、²神戸大・バイオシグナル総合センター、³東北医薬大・薬)
- P08 Ran-GDP/GTP交換因子であるPim1/RCC1が関わる染色体脱凝縮機構の研究
○青木敬太、仁木宏典
(遺伝研・微生物機能)

- P09** 分裂酵母における染色体環状化へのSUMO翻訳後修飾経路の関与
○藤田紗瑛、的野志帆、今野あや、川上 慶、田中克典
(関学大・理工・生命)
- P10** 分裂酵母におけるSmc5/6複合体によるヘテロクロマチン維持機構の解明
○浜田奏子、田中克典、川上 慶
(関学大・理工・生命)
- P11** 分裂酵母における硫黄枯渇による細胞小型化の解析
○八田佳子、筒井 優、服部允昶、大塚北斗、島崎嵩史、饗場浩文
(名大院・創薬科学)
- P12** 3×GFPの過剰発現が引き起こす増殖阻害現象
○難波匠太郎¹、金高令子²、守屋央朗³
(¹岡山大・MP、²トロント大、³岡大・院・環境生命)
- P13** マイコウイルス由来タンパク質断片を2 μ ベクター系で出芽酵母に異種発現させた時に現れる生育促進現象の解析
○林 勇歩¹、岩崎桃子¹、原 和弘¹、向由起夫²、福原敏行¹、森山裕充¹
(¹東京農工大・院農、²長浜バイオ大・バイオサイエンス)
- P14 NADPH量が制限された酵母細胞内における過酸化水素および一酸化窒素ストレス耐性機構
○吉川雄樹、那須野 亮、高木博史
(奈良先端大・バイオ)
- P15** 酵母のタンパク質品質管理における高濃度エタノールへの適応応答
○吉田雅徳、加藤沙枝、福田志津、井沢真吾
(京都工繊大院・応用生物)
- P16** 高濃度エタノールによるHSP78の発現誘導とミトコンドリアタンパク質の変性
○石川 優、福田志津、井沢真吾
(京都工繊大院・応用生物)
- P17 分裂酵母におけるTschimganineの作用機構の解析
○松本拓磨、大塚北斗、持田尚宏、島崎嵩史、山本芳彦、饗場浩文
(名大院・創薬科学研究科)

- P18** 出芽酵母における Mata タンパク質の量的効果
○大谷一真¹、松浦 彰²
(¹千葉大・院融合理工、²千葉大・院理学)
- P19** 拡大指数型分布族分解法 (DEEF 法) を用いたエピゲノムプロファイルの異同とその加齢変化の可視化
○岡田大瑚、Cheng Jian Hao、Zheng Cheng、Feng Yi Huan、山田 亮
(京大院医・統計遺伝)
- P20** 出芽酵母のアミノ酸代謝が培地環境と生存に与える影響
○川向ありさ¹、山崎百合子²、岩切 亮²、松浦 彰¹
(¹千葉大・院融合理工、
²三菱商事ライフサイエンス株式会社・バイオサイエンス研究所)
- P21 細胞の老化と若返りを支配する、リボソーム RNA 遺伝子の不等分配に関する研究
○堀籠智洋、小林武彦
(東大・定量研・ゲノム再生)
- P22** 経時寿命が延長する分裂酵母変異株のスクリーニングと新規寿命関連因子の同定
○松井滉太郎¹、岡本啓佑¹、長谷川朋香¹、島崎嵩史¹、大塚北斗¹、井原邦夫²、後藤祐平³、青木一洋³、饗場浩文¹
(¹名大・創薬科学研究科、²名大・遺伝子実験施設、³基生研)
- P23** Mg 枯渇時における分裂酵母の経時寿命延長因子 Ecl1 ファミリー遺伝子の解析
○小林未来登、佐藤哲平、大塚北斗、島崎嵩史、饗場浩文
(名大院・創薬科学)
- P24** 細胞質ポリリン酸の増加は分裂寿命と細胞増殖に悪影響を及ぼす
○梅田知晴、向由起夫
(長浜バイオ大院・バイオサイエンス)
- P25** *S. pombe* の胞子形成における Sec7 ドメインスーパーファミリータンパク質 Spo7 の働き
○鈴木未菜、中村太郎
(大阪市大・院理)

- P26** *S. pombe*の新規胞子壁タンパク質の同定と機能解析
○谷口拓海、松崎彩子、中村太郎
(大阪市大・院理)
- P27 脂質輸送タンパク質Vps13の出芽酵母前胞子膜形成における役割
○藤枝祐二¹、棟重賢治¹、中村 毅¹、中西秀樹³、須田恭之⁴、舘川宏之^{1,2}
(¹東大院・農生科・応生化、²東大・微生物連携機構、³江南大学・生物工程、⁴筑波大院・人間総合・生命システム医学)
- P28** COPⅡ小胞輸送を制御する因子の探索
○中里光希¹、加藤萌伊¹、金井宗良²、船戸耕一¹
(¹広大院・統合生命科学、²酒総研)
- P29 液胞内リパーゼAtg15によるオートファジックボディ分解の分子機構の解析
○平田恵理^{1,3}、白井 亨¹、佐藤公亮¹、児玉史人¹、鈴木邦律^{1,2}
(¹東大院・新領域、²東大院・生命データサイエンスセンター、³早稲田大・ナノ・ライフ創新研究機構)
- P30** 選択的オートファジーの新規標的の探索
○黒田彩月、小谷哲也、中戸川仁
(東工大・生命理工)
- P31 ** オートファジーがオルガネラ脂質組成に与える影響の解析
○中井春樹¹、小谷哲也¹、丹羽達也²、田口英樹²、中戸川仁¹
(¹東工大・生命理工、²東工大・科学技術創成研究院)
- P32 エルゴステロール合成系酵素Erg25pは病原性酵母*Candida glabrata*の宿主コレステロール取り込み機構に必要である
○佐藤(岡本)美智代¹、高橋 梓¹、手島健吾²、笹本 要¹、山口正視¹、梶原 将²、知花博治¹
(¹千葉大・真菌センター、²東工大・生命理工学院)
- P33** 転写因子Mlm2による*YPK1*転写制御を介したスフィンゴ脂質代謝制御機構の解明
○小松楠於¹、白井里樹¹、吉澤昂志郎¹、石野裕子¹、谷 元洋²、上野俊哉¹、前田達哉³、田中直孝¹、田淵光昭¹
(¹香川大・農、²九州大院・理、³浜松医大・医)

- P34** アルコールは人工脂質膜小胞のマイクロドメイン形成を阻害する
○松本惇志、寺島一郎、上園幸史
(東大・院理・生物学)
- P35 機械学習を用いた遺伝子機能に共通する形態特徴量の抽出
○大貫慎輔、徐 聰涛、大矢禎一
(東大・院新領域・先端生命)
- P36 細胞質シャペロニンCCT遺伝子が示すハプロ不全性の分子メカニズムの研究
○山本一輝、Élie Teyssonnière、大貫慎輔、大矢禎一
(東京大学・院新領域・先端生命)
- P37 メタノール資化性酵母 *Ogataea minuta* におけるアルコールオキシダーゼ遺伝子 *AOX1* の転写因子の解析
○横尾岳彦¹、吉原瑛梨奈^{1,2}、小松崎亜紀子¹、趙 松^{1,3}、梅村真理子²、高 暁冬³、千葉靖典¹
(¹産総研・細胞分子、²東薬大・生命、³江南大(中国))
- P38** *Komagataella phaffii* のメタノール濃度依存的な発現制御における転写因子 Mxr1 の機能領域の同定
○井上紘一、由里本博也、阪井康能
(京大・院農・応用生命)
- P39** シグナルペプチド非依存的輸送機構関連遺伝子のスクリーニング
○前田晴香¹、金子昌史²、細見 昭²
(¹信大・農・生命機能、²信大院・総合理工)
- P40** split-GFP法を用いた小胞体内腔へのタンパク質輸送検出方法の構築
○西川卓弥¹、細見 昭²
(¹信大・農・生命機能、²信大院・総合理工)
- P41 シグナルペプチド非依存的な小胞体へのタンパク質輸送における Ste24 の役割
○眞島裕也¹、細見 昭²
(¹信大・生命機能、²信大院・総合理工)

- P42** 清酒酵母育種におけるゲノム編集技術の有用性
○茶谷朋哉¹、西 智之²、鹿島舞央¹、大貫慎輔¹、五島徹也³、平田 大^{2,4,5}、
北本勝ひこ⁶、赤尾 健³、大矢禎一^{1,7}
(¹東大・院新領域、²朝日酒造、³酒総研、⁴広島大・統合生命、
⁵新潟大・日本酒学センター、⁶日薬大・薬、⁷CRiIM)
- P43 マンガン存在下における醸造酵母の特性
清田俊治¹、○岸田正夫^{2,3}、朝田良子^{1,3}、伊藤憲男¹、田中良晴¹、古田雅一^{1,3}
(¹阪府大院・工、²阪府大院・生環、³阪府大・微制研)
- P44 ゲノムシャフリングによる醸造酵母の改良
○大久保辰海¹、中村隆宏¹、富永達矢²、樋口誠一²、横堀正敏²、太田邦史¹、
山田貴富¹
(¹東大・院総文・広域科学、²埼玉県産業技術総合センター北部研究所)
- P45** 出芽酵母を用いたラミノパシー治療薬探索スクリーニング系の構築
○菊地啓吾、細見 昭
(信大院・総合理工)
- P46 抗マラリア薬クロロキンはわずかなpHの低下で効力を失う
○上園幸史
(東大・院理・生物科学)
- P47** 酵母発現系を用いたキウイフルーツかいよう病菌エフェクターの機能解析
○山田涼華¹、佐々奈於美¹、藤原祥子¹、川口瑞生¹、齊藤美桜¹、生咲 巖²、
秋光和也¹、五味剣二¹、杉田(小西)左江子¹、濱野康平²、大谷 衛²、片岡郁雄¹、
田中直孝¹、田淵光昭¹
(¹香川大・農・応用生物、²香川県農試)